

キャリアNews No.22

個人の生き方・働き方が多様化する中で、組合員のなかには自身のキャリアで悩んでいる方もいます。もし相談があった時、私たち労働組合の執行委員はどのように対応したらいいのでしょうか。

この「キャリアNews」では相談事例をもとにどのように支援すればいいのか、経験豊富なキャリアカウンセラーがアドバイスします。



相談事例 Vさん 40代 20年目 企業法務職

管理部門で企業法務の仕事を担当しています。業務内容への不満はないのですが、管理職試験になかなか合格せず困っています。とはいえ、管理職になることで仕事の負担が大きくなりそうで、再度受けるか迷っています。

～40代の企業法務を担当しているVさんは、管理職試験になかなか合格できず、

管理職をめざすかどうかなど、今後のキャリアについて悩んでいるようです。～



キャリアカウンセラーとしての対応



問いかける

そこで、今までの仕事の内容や今回相談しようと思ったきっかけを尋ねると、Vさんは仕事に対する思いや不安を話してくれました。

Vさんの思い



- 企業法務の仕事には自信とやりがいを感じ、上司の推薦により管理職試験を受けた。
- 今までは現場経験を生かし自分のキャリアアップの為に、管理職になりたいと考えてきた。
- 管理職試験に受からない自分は、管理職に向いていないのだろうかと思うこともある。
- 近頃は、管理職になると責任が重くなり業務量も増えることなどを考えると、苦勞して管理職になる必要はあるのかと思い始めている。



傾聴する

上司の推薦により管理職試験を受験した40代のVさんは、試験に合格できないことにより、これからの自分キャリア(働き方)に悩んでいるように見受けられました。

一緒に考える

その話を伺ったキャリアカウンセラーは、Vさんのこれまでの仕事に対する思いや、将来に対する不安を受容、共感しつつ、Vさんの今後のキャリア(自分らしい生き方・働き方)について一緒に整理しながら考えていきました。

その中でキャリアカウンセラーは、

一般的に40歳代は「人生の過渡期や節目」といわれ、ちょうど今は定年後も見据えたこれからの人生(働き方、生き方)を考える良い時期である。との事を伝えた上で、Vさんが悩んでいる「自分のキャリア(将来のありたい姿)」を考える為に、今想定できる管理職になった場合の懸念事項(課題)とメリットを一緒に整理していきました。

具体的には、

管理職になることによる懸念事項(課題)として、

- 管理職として責任が重くなる。
 - 業務量が増え、労働時間が長くなりやすい。
 - 職務の内容が専門的な仕事から管理的な仕事に変わる。
 - 自分個人ではなく、組織の成果が求められる。
- など、職務や環境の変化への対応が求められる。

キャリアカウンセラーとしての対応

一方、



管理職になると担当する組織を率いる責任と権限が付与されるので、

- 仕事の裁量の幅が広がり、仕事をコントロールしやすくなる。
- 物事の視野が広がり、大きな仕事(プロジェクト)を任される。
- 新たなやりがいを感じるが増える、給料が上がる。

などのメリットがあることが整理できました。

その上で

Vさんの今までの経験を振り返って、組織(上司)からの期待【MUST】、自分の経験・スキル・強み【CAN】、Vさんの今後やりたいこと(10年後のありたい姿)【WILL】などを整理した上で、今直面している課題(管理職試験を受けるか..)を考えていくことにしました。

気づきを与え、語らせる

その結果、面談の最後にVさんから下記のような話がありました。

Vさんからのお話



- キャリアカウンセラーと話をして、今までもやもやしていた気持ちの整理が進みました。
- 今回を機会に、単に管理職試験を受験するかどうかではなく、「この会社の中で自分が本当にやりたいことは何なのか? その為に何が必要か?」をふまえて、自分のキャリア・プランを考えたいと思います。



キャリアカウンセラーの役割

キャリアカウンセラーは、相談者が自分のキャリア(働き方、生き方)を考えるお手伝い役です。

今回は本人の悩みや希望を受容・共感しつつ、自分の今後のキャリアについて悩んでいたVさんに対して、「第三者」の視点での助言や情報提供等の支援を通じて、Vさんに寄り添ってVさんのキャリア不安の解消に努めました。

このように、相談のきっかけや悩みの内容を尋ねながら(問いかけ)、本人の話(悩み・大切にしたい事...)を良く聴き(傾聴)、ときには第三者の視点にたった情報提供等をしなが、本人にとって望ましい今後のキャリアについて一緒に考え(対話)、相談者のキャリア・プラン作りを支援する(気づきを与える)のが、キャリアカウンセラーの役割といえます。

～あなたのキャリア(しごと人生)と一緒に考えます～

働く私たち自身が自らの手で自分らしい生涯を作り出していくために、「電機連合キャリアデザインセンター」では経験豊富なキャリアカウンセラーが電話相談に応じ、あなたのキャリア(しごと人生)と一緒に考えます。プライバシーもしっかり保護されますので、安心してご相談下さい。

～キャリアについて、あなたの?を気軽にお話し下さい～



三田勝彦 先生

情報通信システムメーカーに35年勤務しシステム営業や販売促進業務に従事。キャリアコンサルタント資格取得後は東京商工会議所にて、従業員のキャリア形成を支援する「セルフ・キャリアドック制度」の普及を担当し、1000名以上の経営者や従業員向けのセミナー講師やキャリアカウンセリングの経験を持つ。現在はカウンセリングを通じた働く人の就職・転職・キャリア支援と、企業内キャリア開発セミナー講師として活動中。

無料電話相談(1週間前の事前予約制)

対象

組合員本人とその家族
(配偶者・子ども)

時間

最長50分

原則

毎週水曜日(祝日、年末年始を除く)
17:00~20:00

<https://www.jeiu.or.jp/wlb/jitsugen/cat1/>

電機連合キャリアデザインセンター

検索

